

2022年3月30日

デジタルサービスの拡大に向けて「RICOH360」プラットフォーム事業を強化 ～はたらく現場を効率化する 360° カメラ「RICOH THETA X」を新発売～

株式会社リコー(社長執行役員:山下 良則)は、デジタルサービスの拡大に向けて、360° カメラ「RICOH THETA」と、ソフトウェア、クラウドサービスを組み合わせたビジネス市場向けの「RICOH360」プラットフォーム事業を強化します。新たなエッジデバイスとして、はたらく現場を効率化する 360° カメラ「RICOH THETA X」を日本国内市場向けに5月中旬に発売します。

「RICOH360」プラットフォームでは、360° の画像・映像に関連するデバイスやソフトウェア、クラウドサービスを連携させることで、撮影からデータ活用まで、ワークフロー全体を効率化するソリューションを提供します。また、時間や場所にとらわれない情報共有やデータ収集・活用が容易になることで、不動産、建設・建築をはじめとする、さまざまな業種でのはたらく現場のDX(デジタルトランスフォーメーション)を加速し、業務効率化と生産性の向上を実現します。

具体的な施策として、エッジデバイスとクラウドサービスの一括販売を開始し、さまざまな業種特有の業務を効率化するプラグイン提供を強化するほか、現場での使いやすさを重視した新規デバイスの開発にも取り組みます。また、これらを推し進めるため、マーケティング・開発体制を一元化し、外部パートナーとのアライアンスも強化します。

新たに投入する「RICOH THETA X」は、2.25型の大型タッチパネルモニターを搭載し、現場で撮影した画像をすぐに確認できるほか、RICOH THETA シリーズで初となるバッテリー、メモリーカードの交換に対応したことで、ビジネスの現場においても効率よく、確実な撮影を可能にします。また、RICOH THETA X はアプリケーション(プラグイン)をインストールすることで、業務に関するさまざまな機能を拡張できます。

リコーは今後も、業種・業務で使いやすいエッジデバイスや関連サービスの提供を強化し、お客様のワークフローのDXに貢献することで、ビジネス向け360° 関連市場におけるグローバルのプラットフォームを目指します。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806 (直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp
お客様からのお問い合わせ先 リコーイメージング お客様相談センター TEL : 0570-001313



<RICOH THETA X>

製品名	RICOH THETA X
本体色	メタリックグレー
価格	オープン価格
発売日	2022年5月中旬

背景

リコーは、2013年に世界初^{*1}の全天球カメラとしてRICOH THETAを発売し、写真・映像表現の可能性を広げるツールとして、さまざまな分野で利用されています。さらにハードウェアだけでなく「RICOH360 Tours/Projects」といった関連クラウドサービスを提供し、360°の画像・映像の取得から保存・共有までをワンストップで実現するとともに、AIによるコンテンツ生成など360°カメラに関連するさまざまな技術・ノウハウを培ってきました。

直近では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止と経済活動の両立が求められる中、特に不動産物件や自動車販売における事前のリモート閲覧や、建築・建設現場での記録撮影・進捗管理などを中心に、360°のコンテンツがビジネスにおける営業活動の促進や業務効率を向上させる重要な手段として浸透しています。

*1:コンシューマー製品において、水平方向や半球だけでなく、撮影者を取り巻く空間全てをワンショットでキャプチャーできる点において(2013年10月時点。当社調べ)

新製品「RICOH THETA X」の特長

1. 操作性を大幅に向上する、2.25 型の大型タッチパネルモニターを搭載

- 使いやすい2.25型の大型タッチパネルモニターを搭載し、撮影前のプレビュー表示や、撮影設定、撮影画像の閲覧など、撮影から閲覧までを本体のみで直感的に操作できるようになりました。スマートフォンを介さずに行えるため、外出先や現場などでの撮影効率が大幅に向上しました。

2. 高精細な 360° 静止画・動画撮影

- CMOS イメージセンサー、メインプロセッサ、レンズ設計のすべてを一新。約 4,800 万画素相当の新規センサー搭載により、出力画素で最大約 6,000 万画素 に相当する高精細な 360° の静止画撮影が可能になりました。明るい室内撮影で高精細な画質を実現する 11K と、気軽に効率よく撮影できる 5.5K の二種類の画像サイズをシーンに応じて選択対応。さらに、手ぶれ補正が強化され 5.7K サイズに相当する 5760×2880 ピクセルで 30fps(フレーム/秒)の、鮮明で滑らかな 360° 動画の撮影を実現しました。

3. ビジネスシーンや外出先でも安心のバッテリー・メモリーカード交換対応

- RICOH THETA シリーズで初のバッテリー・メモリーカード(microSDXC)の交換に対応したため、長時間にわたるビジネスシーンでも安心して確実な撮影が行えます。また予備バッテリーとして、別売りの「充電式バッテリー DB-110」も使用できます。

4. スマートフォンとの親和性向上

- RICOH THETA X とスマートフォンを Bluetooth[®] 接続することで、SSID を入力することなく簡単に無線 LAN と接続できます。
- MIMO^{*2} 無線通信技術の搭載と動画撮影時の天頂補正などのリアルタイム処理により、RICOH THETA X からスマートフォンへの静止画・動画転送が、より高速^{*3}で行えるようになりました。客先や打ち合わせなど、時間が限られたビジネスの現場でも素早く転送できます。

*2:「Multiple Input Multiple Output」の略で、複数のアンテナを用いて通信を行う技術

*3:5.5K 静止画撮影時、従来機 RICOH THETA V と同条件における当社実測環境と比較して、約 1.5 倍

5. 使う場所を選ばない、本体単体での拡張性向上

- RICOH THETA V、RICOH THETA Z1 に引き続き、RICOH THETA X でも Android[™]ベースの OS を採用し、サードパーティーの開発者の方が本体機能を拡張するアプリケーション(プラグイン)を開発・公開することが可能です。
- RICOH THETA X では大型タッチパネルモニターを搭載しているため、開発できるプラグインの幅が大きく広がります。本体上で撮影画像の確認や操作ができることで、自由度の高い UI(ユーザーインターフェース)のプラグインを開発できます。
- 「クライアントモード(RICOH THETA 本体と無線 LAN ルーターを直接接続するモード)」も、スマートフォンを使わずに簡単に設定できるようになりました。それにより、PC やスマートフォンを介さず RICOH THETA X 本体の操作だけでファームウェアアップデートやプラグインのインストールが可能です。オフィスや自宅などの PC が使える場所以外でも、使用用途に合った機能の拡張を手軽に行えます。

6. ビジネスを効率化するクラウドサービスとの連携強化

- RICOH THETA X にプラグインをインストールすることで、リコーが提供している「RICOH360 Tours/Projects」などの関連するクラウドサービスとシームレスに連携し、お客様のワークフローを改善します。
- 不動産業向けに RICOH360 Tours*4 と連携し、現場の撮影作業を効率化する RICOH THETA X 専用プラグイン(物件撮影プラグイン)や、現場を歩いただけで物件のバーチャルツアーを自動生成する不動産向けオートツアーアプリ(β版:2022.5)を提供します。
- 建設業向けに、RICOH360 Projects*5 と連携し、現場の状況を遠隔地からリアルタイムに把握できるタイムラプス/ライブ映像機能(β版)や、現場の巡視時の撮影画像を自動で図面上に整理する建設業向けオートマッピング(β版:2022.6)を提供します。

*4:リコーが提供している 360° パノラマツアー・制作サービス

*5:リコーが提供している施工管理向け 360 度画像共有サービス

7. その他

- 内蔵 GPS&A-GPS 機能対応により、本体のみで正確な位置情報取得が可能です。
- 堅牢性や放熱性に優れたマグネシウム合金を本体外装に使用しています。
- 本体側面に設けた USB Type-C ポートにより、三脚使用時でもオプションのエクステンションアダプターなしで給電できます。
- 撮影者が映り込まない撮影が可能な「タイムシフト」撮影モードや、1 秒間に 20 枚(5.5K 静止画撮影時)の連続撮影が可能な連写モードを搭載しています。
- 本体のシャッターボタンに加えて、タッチパネルをタップして撮影できるタッチシャッター機能を搭載。
- 本体タッチパネルの画像一覧上でお気に入り画像が登録可能。スマートフォンの THETA アプリで、お気に入り画像のみ再生することも可能です。
- 撮影設定で、静止画の再生時の向きが選択可能に。撮影した画像から AI の認識技術で注目被写体を抽出し、そのポイントから表示する AI オートを搭載。
- ライブストリーミング開始前に本体で露出補正やホワイトバランスの調整が可能です。
- 本体 Mode ボタンのみで簡単に各種撮影モード(静止画・動画・マイセッティング・ライブストリーミング・プラグイン)の切り替えが可能です。

【別売専用アクセサリ】

「レンズキャップ TL-3」

- RICOH THETA X のレンズ部を保護するコンパクトな専用キャップです。
- 内装素材と構造を工夫した設計により、本体のレンズに触れることなく挿抜することができ、さらにレンズ側だけでなく、本体の底面側にも装着することが可能です。
- 本体底面側に装着すると安定性が増して倒れにくくなります。テーブル等に置いた状態でも、タッチシャッター機能との併用で安定した撮影がおこなえます。

<「RICOH THETA X」の主な仕様>

撮像素子_サイズ	1/2.0 型 (x2)
撮像素子_有効画素数	約 4,800 万画素 (x2)
静止画解像度	11K: 11008 x 5504 (約 6000 万画素) 5.5K: 5504 x 2752 (約 1500 万画素)

動画解像度/フレームレート/ビットレート	5.7K: 5760 x 2880 /30fps /120Mbps,64Mbps,32Mbps 4K: 3840 x 1920 /60fps /120Mbps,64Mbps,32Mbps 4K: 3840 x 1920 /30fps /100Mbps,54Mbps,32Mbps 2K: 1920 x 960 /30fps /32Mbps,16Mbps,8Mbps
ライブストリーミング_解像度/フレームレート(USB) ※1	4K: 3840 x 1920 /30fps /100Mbps
記録ファイル形式	静止画:JPEG (Exif Ver 2.3.1) 動画:MP4 (映像:MPEG-4 AVC/H.264、音声: AAC-LC(1ch)) ライブストリーミング: 映像:H.264、音声: AAC-LC(1ch)
記録媒体	内蔵メモリー(約 46GB)、microSDXC メモリーカード (64GB 以上、UHS-I インターフェース、ビデオスピードクラス V30、exFAT フォーマットに対応)
記録可能枚数、時間※2	内蔵メモリー(約 46GB)使用時 静止画:(11K) 約 4600 枚 (5.5K) 約 11500 枚 動画(1回の記録時間):最大 5分/25分※1、 動画(合計の記録時間): 5.7K/30fps/64Mbps:約 100分 4K/60fps/64Mbps: 約 100分 4K/30fps/54Mbps: 約 115分 2K/30fps/16Mbps: 約 395分
露出制御モード	オート、シャッター優先、ISO 優先、マニュアル
シャッタースピード	静止画:[オート] 1/16000 秒~1/8 秒(静止判定時:最長 1/2 秒)、[シャッター優先・ISO 優先] 1/16000 秒~15 秒、[マニュアル] 1/16000 秒~60 秒 動画:1/16000 秒~1/30 秒 ライブストリーミング:1/16000 秒~1/30 秒
ISO 感度(標準出力感度)	静止画・動画:[オート・シャッター優先] ISO50~3200 (ISO 上限設定 ISO100~3200)、[ISO 優先・マニュアル] ISO50~3200 ライブストリーミング:ISO50~3200
露出補正	-2.0~+2.0EV 1/3EV ステップ
ホワイトバランスモード	オート、屋外、日陰、曇天、白熱灯1、白熱灯2、昼光色蛍光灯、昼白色蛍光灯、白色蛍光灯、電球色蛍光灯、水中、色温度(2500K~10000K) ※3
撮影モード	静止画、動画:オート、シャッター優先、ISO 優先、マニュアル ライブストリーミング:オート
撮影機能	静止画:ノイズ低減、HDR 合成、連写、タイムシフト、インターバル撮影、マルチブラケット撮影、セルフタイマー(1~10 秒)、マイセッティング 動画:セルフタイマー(1~10 秒)、マイセッティング
表示パネル	形式:2.25 型 TFT カラーLCD、360 x 640 ドット、明るさ自動調整機能付き タッチパネル:静電容量方式
無線準拠規格	IEEE802.11 a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz) ※4 IEEE802.11 b/g/n (2.4GHzのみ) Bluetooth® 5.0

GNSS	GPS、GLONASS、QZSS(みちびき)、SBAS(WAAS, EGNOS, MSAS, GAGAN)、A-GPSに対応
外部インターフェース	USB Type-C [®] 、USB3.2 gen1
リモートリリース	リモートコントロール TR-1に対応
電源	充電式バッテリー DB-110(容量:1350mAh) ※5
電池寿命	静止画:約220枚 ※6 動画:5.7K 30fps 約30分、4K 30fps 約55分 ※6
外形・寸法	51.7mm(幅)×136.2mm(高さ)×29.0mm(21.5mm※7)(奥行き)
質量	約170g(バッテリー、microSDXCメモリーカード含む)、約144g(本体のみ)
付属品	充電式バッテリー DB-110、ソフトケース、USBケーブル、クイックスタートガイド、お客様への重要なお知らせ

※1 内部温度上昇時は自動終了します。カメラの温度上昇に伴い、5.7K/30fps、4K/60fps 動画撮影時の撮影可能時間は最大約10分(25度環境下)となります。

また、4K/30fpsのライブストリーミングは最大約25分(25度環境下)です。撮影状況や周辺環境によりカメラ内部の温度が上昇した場合はさらに撮影時間が短くなります。ファームウェアアップデートで2Kモードが追加になり、その場合2K/30fpsのライブストリーミングは最大約24時間(25度環境下)となります。

※2 枚数および時間は目安です。撮影状況により異なります。

※3 色温度は静止画、動画時のみ設定可能です。

※4 地域によって異なります。

※5 付属のUSBケーブルでパソコンに接続して、充電してください。

※6 撮影可能枚数は当社測定方法による目安であり、使用条件により変わります。

※7 レンズ部を除く。

・Androidは、Google LLC.の商標です。

・microSDXCは、SD-3C, LLC.の商標です。

・Bluetooth[®]は、米国Bluetooth SIG, INC.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

・USB Type-C[®]はUSB Implementers Forumの商標です。

・その他記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。

・仕様、デザインなどは予告なく変更する場合があります。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様のデジタル変革を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2021年3月期グループ連結売上高1兆6,820億円)。

imagine. change. 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、[ワークプレイスの変革](#)を通じて、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>